

兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No.170

2023年1月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒669-5346 豊岡市日高町伊府660
谷垣医院 TEL/079-644-0010 FAX/079-644-0706

2023年 新年のごあいさつ



年頭に診療圏に果たす 役割を考える



支部長 谷垣 正人

新年おめでとうございます。

いよいよコロナとインフルエンザの同時流行が心配される季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

私は以前から、毎日患者さんを診ながら、それが地域全体の病気の診断にどの程度寄与できているのか気になっていました。そこで、次のような試算をしてみました。現在の死因のトップである癌について、国立がん研究センターの統計資料から、当院の診療圏（三方小校区、静修小校区、清滝小校区の一部）で1年間にどれくらい癌が診断されているか推計してみると、下表に示したように、大腸癌は1年間で5.2人、肺癌4.2人、胃癌4.1人…となりました。この数字を見れば、当診療圏でどの癌が年間何人くらい見つかるはずかが分かります。それと、実際に当院で最近6年間に

当院診療圏の各種癌予測数、実癌診断数、当院の癌診断寄与率

	予測数/年 1)	実診断数/6年間 2)	実診断数/年 3)	当院の癌診断寄与率 4)
大腸癌	5.2	15	2.5	48%
肺癌	4.2	13	2.2	52%
胃癌	4.1	15	2.5	61%
乳癌	3.3	2	0.3	9%
前立腺癌	3.2	4	0.7	22%
膵臓癌	1.5	5	0.8	53%
肝臓癌	1.2	3	0.5	67%
腎臓・尿管癌	1	4	0.7	70%
食道癌	0.9	3	0.5	56%
膀胱癌	0.8	3	0.5	63%
胆嚢・胆管癌	0.7	6	1	143%
その他	—	3	0.5	—

1) 国立がん研究センター発表の全国の各種癌の年間診断数をもとに、人口割で当院診療圏の癌診断数を予測(厳密には年齢構成による補正が必要だが、当院の診療圏の年齢構成がわからないため行わず)

2) 2014年～2019年の6年間に、当院でまたは当院からの紹介で癌と診断された患者数

3) 上記2)を1年当たりに換算した数

4) 上記3)を1)で割った割合

(2面へ続く)

（1面から続く）

診断したか、または病院へ紹介して診断された各種癌の患者数を比較すると、当院が消化器系癌や肺癌の診断に寄与した割合は50～70%と判明しました。これによって、当院が当診療圏で癌の診断面で果たしている役割を認識できました。ただこの方法は、診療圏が錯綜し、かつ医療機関の専門分化も進んでいる、都市部では使えないでしょうが…。

コロナ禍で十分な日常活動を行えずご迷惑をおかけしていますが、本年もどうかよろしく願い申し上げます。

第37回支部総会を開催

会員の要求に沿った支部活動を

但馬支部は、12月3日に豊岡市内で第37回支部総会を開催、2022年度活動方針を採択した。

谷垣正人支部長はあいさつで「新型コロナウイルス感染拡大で今期も支部活動が大幅に制限されたが、今後は状況を注視しながら活動を慎重に再開したい。今次診療報酬改定も医療機関の地域に果たす役割に報いるものとは言い難いが、このような局面でこそ役に立つ協会を押し出し、支部会員の要求に沿った運動を展開しよう」とした。感染対策のため記念講演と懇親会は中止した。



谷垣支部長（中央）と藤井副支部長（左）、吉田支部幹事（右）が討論

中止した。

2022年度但馬支部活動方針

- 1、新型コロナウイルス感染拡大につき、会員意識に配慮しながら各企画（他科を知る会 / 接遇講座 / 日常診療勉強会など）の再開を模索する。
- 2、紙面づくりを工夫しながら支部ニュースの定期発行を目指す。会員登場コーナー「但馬の息吹」欄のインタビューを行う。
- 3、幹事会へのより多くの会員の参加を模索し、活発化を図る。
- 4、全病院を訪問し、医局での資料配布などの勤務医対策に努める。
- 5、公立病院の医師確保課題や、八鹿病院の分娩停止問題、日高医療センター眼科の豊岡病院移転後の病床問題について注視していく。



幹事会だより

第225回 12月22日（木）参加2人

◆但馬支部の会員数と組織率

12/22 現在 医科 101人（84%）、歯科 39人（49.4%）

◆情勢と医療運動対策

八鹿病院の分娩停止問題、日高医療センター眼科の豊岡病院移転後の病床問題について議論した。

◆当面の支部活動

新型コロナウイルスやインフルエンザの感染拡大状況をみながら、活動を再開していくことを申し合わせた。

◆次回幹事会

1月26日（木）19時00分～「日高地区コミュニティセンター」にて開催予定
お問い合わせはTEL 078-393-1809 吉永まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料 **(0120) 979-451**



★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。

★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

※23日（木・祝）は水曜日のテーマを放送します

【2月のテーマ】

月曜日 小児のてんかん

火曜日 冷え性と漢方

水曜日 瘢痕の治療

木曜日 大腸憩室炎

金土日 大人のてんかん

★患者さんに配布していただける放送テーマのミニチラシ（A6サイズ）を作成しています。
送付ご希望の医療機関は事務局 ☎ 078-393-1840 まで。

医療費の窓口負担『ゼロ』の世界をのぞいてみよう

医療費の窓口負担
解消を目指す

医療費の窓口負担
ゼロの会

オンラインイベント

2023

ナイト ミュージアム

小部屋01
HYOGO
「窓口負担を他の国
から見ると…」

キーワード
出題部屋

IWATE

小部屋02
CHIBA
「子育て3つのゼロ」の
まち・千葉県多古町」

キーワード
出題部屋

MIYAGI

小部屋03
KANA
GAWA
「高齢者・子どもにやさしい
東京・日の出町」

キーワード
出題部屋

参加費無料

3/25 土
18:00~

視聴はこちらから→

WEBによる
ライブ配信



お楽しみ企画

特産品があたる
キーワードクイズ

特別講演と3つの「小部屋」動画で
キーワードが発表されます。
動画を見て応募してください！

特別講演

健康格差はなぜ生まれるのか

～『ゼロ』の世界の必要性～

近藤克則氏 千葉大学
予防医学センター教授



イベントの
参加方法

時間になったら上のQRコードを読み込んで視聴してね！

パソコンからの参加の方は、YouTubeから [医療費の窓口負担「ゼロの会」](#) Qへアクセス！

後援：一般社団法人横須賀市医師会／一般社団法人三浦市医師会／一般社団法人厚木医師会／一般社団法人横浜市港北区医師会／公益社団法人神奈川県
栄業士会／公益社団法人神奈川県福祉士会／一般社団法人日本精神科看護協会神奈川県支部／一般社団法人北海道保険協会／青森県保険協会
／宮城県保険協会／秋田県保険協会／山形県保険協会／福島県保険協会／一般社団法人茨城県保険協会／栃木県保険協会／群馬県保険
協会／埼玉県保険協会／東京歯科保険協会／石川県保険協会／長野県保険協会／岐阜県保険協会／三重県保険協会／滋賀県保険協会
／京都府歯科保険協会／大阪府保険協会／和歌山県保険協会／山口県保険協会／香川県保険協会／福岡県保険協会／佐賀県保険協会
／長崎県保険協会／大分県保険協会／宮崎県保険協会／鹿児島県保険協会／沖縄県保険協会／全国保険医団体連合会（1月16日現在・36団体）

主催：神奈川県保険協会／医療費の窓口負担「ゼロの会」 問合せ：TEL:045-313-2111

共催：千葉県保険協会／兵庫県保険協会

「ゼロの会」って何？
こちらをチェック



ZERO